

めじ新聞

2014.7.18

創刊号

めじ新聞 創刊!

わたしたち、meji(めじ)は、「子ども達の作品を公共施設に」を合言葉に、①姫路の公共施設を中心としたアートやサイエンスのワークショップの開催②図工、理科の教材研究③アートやサイエンスを通じて学校や各種団体がつながるきっかけづくりを行う非営利活動の団体です。この度、姫路美術館の不動美里副館長に日比野克彦さんのアート活動の一つ「明後日朝顔プロジェクト」を紹介していただきました。記念すべき第一回目は図工の担当者中心に八校の小学校に参加していただくことになりました。そこで、この明後日朝顔を機に、参加校八校がつながり合える新聞「**めじ新聞**」を発行することとしました。今後は、明後日朝顔だけでなく、さまざまなアートやサイエンスの交流のきっかけになる新聞へ成長できればと考えています。(meji代表)

つなげよう! 姫路! 明後日朝顔

姫路に明後日朝顔の種が届きました。この朝顔の種は、どこで作られたのでしょうか。明後日と、名前がついているので、ホームセンターや学校で買っている朝顔とは何かが違うそうです。この明後日朝顔とは何なのでしょう。

明後日朝顔について説明しましょう。明後日朝顔は、世界で活躍しているアーティスト日比野克彦さんが、二〇〇三年に、新潟県ではじめたアート作品の名前です。新潟県で、「大地の芸術祭 妻有アートトリエンナーレ」という美術のお祭り(みんなには図工のお祭りといった方が分かりやすいのでしょうか。)が、開催されました。美術のお祭りと言っても、美術館に絵や彫刻をかざるのではありません。民家や畑、空き地など町全体をア



トの作品に変えていくのです。そして、観客は町を歩きながらアート作品を見るのです。そこに、日比野さんがアーティストとして参加しました。

日比野さんは、作品を作る場所に、もう子供がいない廃校となった小学校を選びました。そこで、明後日新聞社文化事業部という新聞会社を作ったのです。そして、地元の方と出会ったこと、日比野さんが思ったこと、町の行事の紹介や日比野さんのイベントの紹介などを記事にして、この芸術祭の間、毎日作品(新聞)を作りました。新聞は、た



くさんの人が読みました。地元の方。お祭りに参加している他のアーティスト。そして、お祭りを見た観光客。すると、どうでしょう。そこで、たくさんの方が出会うつながりがありました。そんな、明後日新聞社の本社(廃校になった小学校)で、明後日朝顔が生まれたのです。

妻有の方と日比野さんが出会ったとき、妻有の方は、はじめてのお祭りで行われるかが分からず、どんなことをお手伝いできるのか、何が起るのかだれも知りませんでした。そんな町の様子に日比野さんは少し不安だったそうです。そんな不安な気持ちをもったまま小学校を訪れたとき、小学校の一面に手入れの行き届いた花壇を見つけました。変ですよ。小学校で花が咲いているのは不思議ではありませんが、廃校になったただれも使わない小学校で花が手入れされているのは不思議です。日比野さんは、そのことを地元のおばあさんに尋ねました。するとおばあさんは、「せっかく東京からアーティストが来られるのに、花も咲いていないのは寂しいと思っ

て。芸術は分からないけれど、農作業なら・・・」と答えました。その言葉に、日比野さんは、「自分は歓迎されている。そして、町の人も何かしたいと思っている。何か、この人たちとつながれないかな。」と考えました。そして、朝顔をみんなで植えること、そして植え方も考えました。ただ朝顔を植えるのではなく、明後日新聞社本社の屋根から無数のロープをたらし、そのロープを朝顔がつたい、お祭りの期間には朝顔が本社を埋め尽くす方法にしました。その姿は、ひっそりとした小学校が生き返ったかのようなのです。日比野さんは、朝顔を見事にアートにしてみました。そして、アートを通じてお

ばあさんたち地元の方とのつながりが生まれました。後々、この朝顔の作品は、明後日新聞社の明後日をとり、「明後日朝顔プロジェクト」と名付けられました。

夏の終わりと同時にこの美術のお祭りも終わりましたが、朝顔の作品は残りました。会期が終わっても立派な花が咲き、秋にはたくさんの実をつけました。その種を使い、翌年も朝顔は植えられました。そして、二〇〇五年には茨城県水戸市に運ばれ、そこでも朝顔が育てられました。さらに、二〇〇六年には、岐阜、福岡とどんどん新しい場所へ種が運ばれ、明後日朝顔は新潟だけでなくさまざまな場所へつながっていきました。

もう明後日朝顔も、この種が何なのか分かりましたね。日比野さんの作品の一部でもあり、日比野さんと新潟の妻有の人々のつながりでもあり、明後日朝顔を通じたたくさんの地域や人とのつながりでもあり、そして明後日(未来)へのつながりでもあるのです。

この明後日朝顔と君たちの奇跡的な出会いが、姫路の小学生との新しいつながりを生むかもしれません。それ以上に、もっとたくさんの地域や人とのつながることができるかもしれません。

この新聞もつながりを目的としています。みんなの新しい出会いを少しでもサポートするために、この新聞を創刊することにしました。(文責 上田)

【参考資料】 日比野克彦「ホーム・アンドアウェイ方式」

認定決定！！ 姫路市小中学校園ホームページよりの抜粋

明後日朝顔予播磨

家島小での取り組み

関西では、ここが初めての参加地になります。
日比野さんが家島へ訪れられたとき、家島で行われている島サッカーに興味をもたれ、そこから日比野さんの代表作品の一つ「マッチフラッグプロジェクト」を家島で開催される運びとなりました。

マッチフラッグプロジェクト 姫路 家島 5月1日(木)

MATCH FLAG PROJECT 2014 BRASIL



サッカーは文化だ。サッカーはアートだ。

サッカーワールドカップ2014ブラジルに向けて、日本代表の活躍を応援し、サッカーを愛する世界中の人びとを応援するアートプロジェクト「MATCH FLAG PROJECT2014」ワークショップを開催。制作を通じ、サッカーの魅力や、スポーツと文化の関わり、対戦する国のことを通して学ぶ。

アーティスト・日本サッカー協会理事
日比野克彦



6/14 COTE D'IVOIRE
コートジボワール



6/19 GREECE
ギリシャ



6/24 COLOMBIA
コロンビア



MATCH FLAG PROJECT 2014 BRASIL SCHEDULE [IESHIMA]

2014年5月1日
家島マッチフラッグワークショップ

- ◆申込方法: 事前申込不要/参加費無料
- ◆日程: 2014年5月1日(木) 13時~16時
- ◆会場: 家島小学校 運動場 雨天時: 2F多目的室 (〒672-0101 兵庫県姫路市家島町真瀬2141番地)
- ◆内容: 日本・ギリシャ・コートジボワール・コロンビアの国旗カラーの布を用いて、2つの対戦する国の要素を入れた、マッチフラッグをデザインします。素材の布をはさみで切って、ボードで張り、ワークショップ形式でフラッグを製作します。
- ◆問い合わせ先: 家島マッチフラッグワークショップ実行委員会
代表: 関谷福蔵(島サッカー)
事務局: 高島一彰(元家島小学校PTA会長)
TEL: 079-325-0777
Mail: meijaandsw@gmail.com(実行委員会メールアドレス)

MATCH FLAG PROJECT 2014 BRASIL SCHEDULE [IESHIMA]

主催: 公益財団法人日本サッカー協会 協力: セメダイン株式会社 株式会社ヒビノスペシャル 後援: 姫路市教育委員会

四月二十六日 種植え
五月二日 発芽

家島に届いた種は、小学校の児童と職員、そして島の人達とによって種播きがされ芽を出しました。



高岡小での取り組み

さて、どこまで大きくなってくれるでしょうか?「今日の明後日朝顔を時々アップしていきますのでご覧ください。」
七月七日、一つ目の花が咲きました。



四郷小での取り組み

五月九日 明後日朝顔の種植え
五月十六日 明後日朝顔 発芽
六月一日 明後日朝顔 植え替え完了

七月十五日 明後日朝顔 いよいよ3mへ!
いよいよ明日から夏休み。

朝顔のつるはぐんぐん伸び、その長さは3mを超えました。もうすぐ二階に届きます。花は、七月四日に一輪咲いたのみで、学年園は緑の森のようになってきました。

子どもたちが夏休みまでに花を見ることはできなさそうですが、夏休みに大きな花が満開になることを楽しみしています。

本校の明後日朝顔は、総合的な学習

「センス・オブ・ワンダー」プロジェクト「四郷」の中の一つのプロジェクトとして行います。いのちのつながり、ヒトとのつながりを学ぶことを目的としています。



Hi!めじ新聞のコンセプト

一、学校、団体、個人がアートやサイエンスをきっかけに、つながり合うきっかけをつくる。

Hi!めじ新聞は、こんな内容を記事にします。

- ・明後日朝顔の成長記録やイベントの様子、感想
- ・参加小学校の紹介(学校の特色や園工の作品紹介)
- ・地域の特色や地域のイベントの紹介

Hi!めじ新聞について

- ・新聞の作成、編集、発行は meji. が行います。
- ・イベントに関わった方、みんなが記者です。
- ・新聞は不定期発行。記事が集まればデータで発行を行います。
- ・印刷は、各種団体でおまかせします。
- ・未成年の方が記者の場合は、各種団体の代表が誤字脱字の点検を行ってください。
- ・著作権、肖像権など権利を守り、侵害のおそれがないよう写真や個人情報への使用には特に留意願います。
- ・記事の本数、時期によっては、すべての記事を掲載できない恐れがあることをご理解ください。

明後日朝顔参加団体についてお願い

- ・明後日朝顔参加団体は、3つのイベントの記録(種植え・植え替え・収穫)をなるべく記事にし、提供してください。
- ・団体の代表者は、児童や生徒が明後日朝顔を通じて、つながりあえるような支援をしてください。
- ・つながりの部分でぜひこの新聞をご利用してください。

meji(メジ)



設立 2013

代表 上田 剛 (四郷小教諭)
平野 兼伍 (家島小教諭)

連絡先

Mail meijaandsw@gmail.com

HP http://mejihimeji.jimdo.com

Facebook meji